

# すずらん会だより 59 号

平成 30 年 5 月発行



## 金澤翔子・泰子「共に生きる」講演会に参加して

3 月 31 日とねミドリ館で開かれた金澤翔子さん、泰子さん親子揮毫と講演会に行ってきました。

翔子さんはダウン症という障害を持って生まれたため、お母様は大変悩まれたというお話に、とても共感しました。しかしあるとき悩んでいるのは自分であって翔子さんではないと気づいたこと、又書道家であるお母様の指導の下、翔子さんは書の道に励み、その作品は、見る人々に深い感動を与えていることに、自分たちはとても幸せなのだと思うようになったと話されました。

翔子さんの素晴らしさは、純粹さと明るさと優しさとお母様はお話しされましたが、舞台上で楽しそうにマイケル・ジャクソンの歌に合わせて踊ったり、楽しそうにおしゃべりする様子に、そのとおりだと感じました。舞台上で揮毫なさった「共に生きる」という書も、会場に展示された「光明」・「感謝」という書も、明るさと一生懸命さと、作為のなさに、生きる喜びにあふれた作品だと本当に感動しました。障害を持って生きる人々に希望を与えてくれる講演会でした。

## この一年を振り返って …役員感想…

月日が経つのは早いものであつという間の一年でした。任せりの役員で反省するばかりです。これからは少しでも、皆さんのお役に立つよう努力していきたいと思ひます。又、多くの人たちとの出会いを大切に、同じ病で苦しむ者同士、悩みを分かち合ひ、支え合つていけたらと思ひます。今後とも宜しくお願ひ致します。(O)

満開の桜も散り、葉桜に変わつております。わが子の病と向き合ひ無我夢中の日々でしたが、少しずつ穏やかな日々を過ごせるようになりました。何も分からないまま役員を引き受け四年目を向かえます。ふれあひの皆様に感謝しつつ共に力を合せて仲良く前に進んで行きたいと思ひます。(I)

家族会の役員と手芸部とファームボランティアをさせて頂いて手芸部で私の準備不足によりメンバーさんにご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。年に一度の楽しいファームのつどいには、お子様の様子を見に来ていただくと共に、会員皆様との懇談ができたと思ひています。是非お待ちしております。(K)

ピンポンクラブに参加して早二年。1ヶ月に一回ということで最初は筋肉痛もありました。今では体力がついてきてもう一回くらい付き合つてもいいと思ひ気持ちになつてきました。良い汗をかき体力がついていいことばかり。ピンポンをやつた後の汗をふき取り、喉を潤す水を飲み生きた心地を味わえた感じがあります。(U)

## 黄色いレシートキャンペーン贈呈式に参加して

3 月 25 日、イオン古河店で黄色いレシート贈呈式が行われました。今年度、ふれあひには 14,800 円相当のギフト券が授与されました。現在このキャンペーンには 18 団体が登録しております。いろいろと協力頂きありがとうございました。

## 平成 30 年度総会開催について

平成 29 年度の総会は 5 月 17 日(木)13:30~福祉の森会館にて行ひます。詳細は同封した案内書をご覧ください。

### 役員会報告

3 月度	・運営及び会員状況/各係の報告/10 周年記念のつどい確認/情報交換
4 月度	・運営及び会員状況/各係の報告/来期の事業計画の確認/情報交換

問い合わせ/連絡先: 茨城県古河市新久田 2 7 1 - 1 福祉の森会館 (特定非営利活動法人ふれあひ内)

☎/fax0280-48-5878 e-mail info@fureai-net.org